

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年7月30日(18:00~18:30)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 日高・花島・小柳・辻内・久下・上田・大竹

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	5人	1人	人	7人

前回の改善計画
利用開始時までに必要な基本情報をデータ化していくことに努めると共に知り得た情報をラインワークを活用して情報発信し、情報共有すると共に職員間のコミュニケーションを図っていけるように努める。

前回の改善計画に対する取組み結果
LINEWORKを活用し職員間のコミュニケーション情報共有が行えてる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	2	5	0	7
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	4	3	0	7
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	0	7	0	0	7
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	7	0	0	7

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者、その家族が必要と思われる支援が行うことが出来ている。
声掛け・会話をしながら慣れて頂けるよう支援ができています。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
訪問内容の把握・本人の生活状況の把握が文面だけでは読み取りづらい点がある
急遽な新規登録など書面・情報発信が遅くなり情報共有が当日になることがあった

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
利用開始までに必要な情報をわかり次第発信し知り得た情報を、LINEWORKの活用し写真等を使いわかりやすく情報発信し職員間の情報共有・コミュニケーションを図っていけるように努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年8月31日 (17:30~18:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 日高・花島・小柳・辻内・久下・上田・大竹

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5人	2人	人	7人

前回の改善計画	対話等を通して「何がしたい」と感じられる感性を職員一人一人が身につけられるようにしていく。又面談等でご家族の意向を確認してご本人の希望が叶えられるように支援していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	泊まり・通い・訪問での対話から職員一人一人が希望・思いを汲み取り、その都度ケアマネに伝え家族の意向を確認しながら調査することができる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		6	1		7
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		6	1		7
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		6	1		7
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		6	1		7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 泊まり・通い・訪問などから希望や思いをくみとり会議等で話し合い次の対応に活かしています。 長期目標と家族意向とすり合わせながら支援に努めている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 職員個々で考え方や感性の違いがあり多少対応に違いがあることがある 全ての利用者さんの「本人の目標 (ゴール)」を理解しきれていない 全体のミーティングがコロナウイルスの影響で出来てなく対応が遅れることがある
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 泊まり・通い・訪問での対話を通して、希望や思いを汲み取りご家族の意向を確認しながら希望が叶えられるよう職員一人一人が意識していく。 情報発信後、実施後の評価と次の対応に向けての課題などその都度、情報更新を個々でも行えるようにする
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年8月31日(18:00~18:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 日高・花島・小柳・辻内・久下・上田・大竹

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	人	人	7人

前回の改善計画	1:1で話していく機会を持っていく共に、家族から情報を得ていく。訪問や送迎時など細やかな部分にも視点を向け、利用者の健康状態や心身機能・身体構造を把握して環境要因等を考察し、活動参加へ向け支援を行なっていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	泊まり・通い・訪問など日々の関わりの中で本人家族から情報収集し職員間で情報共有し活動参加へ向け支援を行なっています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	6			7
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	4			7
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		5	2		7
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	5	1		7
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		6	1		7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 対話の中で「以前の暮らし方」や好み等を把握し、応えられる範囲で支援に取り入れることができる。季節の変化等で(暑さ・寒さ)本人の気づきが足りない場合、洋服・自宅環境を整えるなどの関係性が築けている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 本人の声にならない声をチームとして同じく表現出来ているが確認がとれていない 情報共有はできてきているが職員個々の感性や受け取り方にずれがある
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 日々の関わりの中で本人・家族から情報収集し、本人らしく生活できるように支援していく チームで情報共有・情報伝達をスムーズに行えるようコミュニケーションツールも活用し同じ意識を持つ努力をする
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月29日(17:00~17:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 日高・花島・小柳・辻内・久下・上田・大竹

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	人	人	7人

前回の改善計画	地域サークルの活動機会の確保・作品展の開催を通して活動を知ってもらう 地域自治会会報への掲載、発行へ協力していく 地域資源の把握に努めリスト化をしていきます
前回の改善計画に対する取組み結果	地域サークル活動機会の確保・作品展の開催を通して活動を知ってもらう 地域自治会会報への掲載・発行へ協力していく 地域資源の把握に努めリスト化をしていきます

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		7			7
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	6			7
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		7			7
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		6	1		7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 本人が地域での暮らしが継続できるように家族・地域住民の方々との連携を行いながら事業所に直接接していない時間どのように過ごしているのかを情報収集行ないながら支援を実施している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ご利用者の居住地区が勝田台・八千代台圏域以外の民生委員の方々と関わる機会が少なく情報収集等において上手くできていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 事業所のご利用者さんの作品展の開催を通して活動を知ってもらう 事業所内での各日常生活圏域の地域資源マップの作成を行い、利用者の暮らしに必要な地域資源を活用していく 地域自治会会報への掲載・発行へ協力の継続
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月29日(17:30~18:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 日高・花島・小柳・辻内・久下・上田・大竹

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	7人	人	人	7人

前回の改善計画	ブルーオーシャン(記録ソフト)・ラインワークを活用し円滑な情報共有をできるようにする。 朝の申し送り・会議により個別の状況把握に努める 地域資源の把握に努め、リスト化をしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	LINWORKSを活用し円滑な情報共有ができている。申し送り・個別の状況の把握・多職種との連携など適切に支援が出来ている。 地域資源のリスト化は進んでいない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		7			7
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?		7			7
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?		6	1		7
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		7			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 日々の関わりの中から病状の進行・ADLの低下・季節の変わり目など状態変化に気づき、LINWORKSの活用や個別ケース把握などで適切な支援が来ている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ブルーオーシャン・LINWORKSで文章化することが難しい、雰囲気やニュアンスなど随時細かな部分についての伝達・情報共有が必要となってきた。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 各種ソフトの活用を行い、円滑な情報共有をできるようにする共に口頭での報告・連絡・相談も併用して個別の状況把握に努め必要であれば多職種と連携し適切に支援できるようにする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月31日(17:00~17:30)

6. 連携・協働

メンバー 日高・花島・小柳・辻内・久下・上田・大竹

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	人	1人	7人

前回の改善計画	自治会などの地域イベントに積極的に参加していく。小中学校のイベントは情報不足のところもあるので地域の方々から情報を得て参加していく
前回の改善計画に対する取組み結果	駅前清掃の参加・社会資源のお手伝いや積極的に自治会のイベントに参加できている。例年行なわれていたイベントが中止になって参加できなかったことがありました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?		6	1		7
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		6		1	7
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		6		1	7
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		7			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域包括主催の多職種連携会議や自治会の活動・イベントに参加することが出来た。広報誌作成により、地域の方の訪問が定例にあります。サテライト利用者からご紹介や同じホールにある美容室や病院の看護師の方から説明を聞いて見学に来られることがありました。利用者の趣味と同じ方が事業所に来てくださっています。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
コロナ渦にて地域のイベントに参加することが出来ない事がありました。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
自治会等の地域イベントに積極的に参加していく。地域イベントに関して情報不足のところがあるので、地域の方々から情報を得て参加していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年10月31日(17:30~18:00)

7. 運営

メンバー 日高・花島・小柳・辻内・久下・上田・大竹

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2人	5人	人	7人

前回の改善計画	事業所がよくなるように職員一人一人意見をもち話し合っけるように事前に会議資料を配り、各職員できるだけ早め読み込んで、テーマの背景を頭に入れておき、細部について予め調べておき、自分の意見をとりあえずまとめておき会議に参加していく共に参加が難しい場合は意見等をメモにして参加職員へ提出していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	会議前に資料を読み込むことと課題について会議参加前のメモ等提出が出来ていないことがありました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		5	2		7
②	利用者・家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		7			7
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		7			7
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		7			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者・家族・地域の方からの意見や苦情は即時対応し、ご意見シートや会議等で情報を共有し運営に反映するよう努めることが出来ました。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
会議資料の読み込み・会議に参加できない時のメモ等提出が出来ないことがありました。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
事業所がよくなるように職員一人一人意見を持ち、話し合っけるように事前に会議資料を配り、各職員出来るだけ早め読み込んで、自分の意見をまとめて会議に参加していく。参加が難しい場合は意見等メモにして参加職員に提出していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月25日(17:00~17:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 日高・花島・小柳・辻内・久下・上田・大竹

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	1人	人	7人

前回の改善計画	研修に行った職員は研修でもらったレジメや資料などラインワークを活用していつでも閲覧できるようにして職員間で共有を図っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	レジメやラインワークスを利用し、研修として資料の閲覧ができ、コロナ対策の資料も多く、業務につなげることが出来ました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか		5	2		7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		5	1	1	7
③	地域連絡会に参加していますか		7			7
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		7			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 事業所内の段差や躓き等、声掛けや見守りを徹底し、通い利用されているご利用にスリッパから上靴に変更し、転倒予防に努めています。 外部研修に参加することが出来ています。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 内部研修に参加することが出来ない時がありました。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 研修先で配布されたレジメや資料等、ラインワークスを活用し、いつでも閲覧できるようにして職員間で共有を図っていく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月25日(17:30~18:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 日高・花島・小柳・辻内・久下・上田・大竹

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	人	人	7人

前回の改善計画	プライバシーや個人情報についての研修を開催していく。会議等で職員間の共通認識を図っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	プライバシーや個人情報の保護に努め、職員間で共通認識を図っています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	5	2			7
②	虐待は行われていない	5	2			7
③	プライバシーが守られている		6	1		7
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	3			7
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	6			7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 必要な方に成年後見人制度を活用しています。人権・プライバシーの保護に努め、不調者の情報等なるべくご利用者の特定が出来ないように会話しています。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 難聴の方との会話や電話対応等、情報が他利用者へ聞こえてしまうことがありました。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 会話や電話対応の際、声の大きさ・話をする場所に配慮して、難聴の方に対して必要時筆談を用いて、プライバシーや個人情報の保護できるよう努めていく。
---------------	---

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 翠耀会	代表者	理事長 津川恵美子	法人・ 事業所 の特徴	本体事業所（小規模多機能型居宅介護グリーンヒル八千代台）とサテライト型事業所（小規模多機能型居宅介護サテライトグリーンヒル勝田台）一体的なサービスを提供することでご利用される方々が安心して身近な地域でサービスを利用し、馴染みの地域や関係を断ち切らず生活を送れるように支援していきたいと考えています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 サテライトグリーンヒル 勝田台	管理者	日高 和枝		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	2人	0人	1人	1人	0人	2人	1人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	ケアプランに地域との関わりを取り入れ、サービスを提供する。状態変化が見られたときは医療機関と連携、利用者の支援につなげる。職員同士声掛けを行ない、チームワークを大切にケアに取り組んでいく。	医療機関と連携を行ない支援につなげること、また職員同士声を掛け合って、ケアに取り組むことが出来ました。	前回の改善計画の取組みが確認でき、コロナウイルス影響の多忙の中で利用者の情報発信・共有の難しさを感じました。利用者支援で大事なことは本人・家族の意向も大事ですが、本人の自立支援を意識して支援できるとよいと思います。	自立支援を意識した支援を行なうために、より一層のPDCAサイクルの推進とケアの質の向上を図る取組みを推進しケアプランに取り入れたサービスを提供していく。今後も医療機関との連携、職員同士声掛けを行ない、またLINEWORKSを活用して情報共有に努め、利用者の支援につなげていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	継続して季節感を取り入れた飾りつけを行っていくとともに、ご利用者、来客者に対して、居心地の良い明るい、気持ちのよい環境づくりを行っていく。	季節感を取り入れた飾りつけを行ない、ご利用者から「明るくて、華やかで色合いが素敵」とお言葉を頂きました。	新型コロナウイルス禍で事業所も手狭なところで、三密を避ける工夫は大変かと思えます。プライバシーを意識して下さい。カラフルなドアで入りやすさを感じます。	季節感を取り入れた飾りつけを行ない、ご利用者や来客者に対して、居心地の良い明るい、気持ちの良い環境作りを行っていくと共に、消毒等の感染症対策の徹底に努める。
C. 事業所と地域のかかわり	サンコーポゴミ拾い・もちつき大会や地域主催イベントに参加し、地域住民と顔なじみの関係に慣れるようにしていく。利用者の困りごとや相談があった場合は地域包括支援センターと連携を取り関わっていく。	新型コロナウイルス禍のため、もちつき大会や地域主催のイベントに参加することが出来ませんでした。サンコーポゴミ拾いに参加して少しずつですが地域住民の方と顔なじみの関係に慣れてきていると思います。	新型コロナウイルス禍ではありましたが、作品展や自治会会報への掲載、発行への協力している姿が伺えました。地域資源をリスト化したものが包括にありますので、必要時連携できるとよいと思います。	ポゴミ拾いや地域主催イベントに参加して、地域住民と顔なじみの関係に慣れるようにしていく。作品展開催や自治会会報への掲載や発行を行っていく。利用者の困りごとや相談、地域資源など地域包括支援センターと連携を取り関わっていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	外出・地域行事に参加し、地域の方々と接し楽しみを共有していく。ご利用者の暮らしの支援として自治会に参加し、緊急時の協力関係を構築して体制を整えていくため、地域の方や勝田台公民館などと協力して料理教室や体操教室などおこなうなどして地域共生社会の一端を担っていく。	新型コロナウイルス禍のため、外出・地域行事に参加することが出来ませんでした。地域の方や勝田台公民館と一緒に体操教室を行うことが出来ました。	利用者は地域の方の支えも頂きながら生活しています。地域で暮らしている事を意識することで本人の望む暮らしに繋がると思っています。必要時連携できるとよいと思います。	ご利用者の暮らしの支援として自治会に参加し、緊急時の協力関係を構築、体制を整えていくため、地域の方や公民館などと協力して新たな形のサークル活動など模索し、実施して地域共生社会の一端を担っていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	活動報告等を行ない、事業所の取組みを報告していく。推進会議で提案、議論された利用者課題や地域課題を委員の方々と一緒に話し合い、地域包括支援センターや関係機関と協働して「住みやすい勝田台」につなげていけるように取り組んでいく。	新型コロナウイルス禍のため、運営推進会議を開催することが出来ませんでした。今後も利用者の課題や地域課題を委員の方々と一緒に話し合っ、「住みやすい勝田台」につなげていきたいと思っています。	会議において自分の意見を上げることが出来なかったと自己評価から伺え、職員が会議中に気軽に意見が出せる環境が作れるとよいですね。	新たな形での運営推進会議の開催方法を検討し、事業所の取組みを報告していく。地域包括支援センターや関係機関と協働して「住みやすい勝田台」につなげていけるよう取り組んでいく。職員会議の司会者具体的な答えやすい質問を行うなどして職員が意見など出しやすい環境づくりに取り組んでいく。
F. 事業所の防災・災害対策	地域の防災訓練・避難訓練、講演会に参加して、意識を高めていく。福祉避難所としてのマニュアル等作成を市と協力し行っていく、引き続き防災訓練へ管理組合及び管理事務所に参加して頂き実施する。自治会や地域包括支援センターと連携を大切にしながら災害時等に活かせる取組みを行っていく。	新型コロナウイルス禍により、地域の防災訓練・避難訓練に参加することが出来ませんでした。管理事務所と一緒に事業所の避難訓練を行うことが出来ました。この取組みを災害などに活かしていきたいと思っています。	新型コロナウイルスの為、防災訓練計画が実行できない事が多かったと思います。防災・災害は常に心にかけておく必要がありますので、職員間の共通認識が大切だと思います。	地域の防災訓練、避難訓練や講演会に参加して、職員の意識を高めていく。引き続き防災訓練へ管理組合及び管理事務所に参加して頂き実施する。自治会や地域包括支援センターと連携を大切にしながら災害時等に活かせる取組みを行っていく。